

7 款	商工費	1 項	商工費	2 目	商工業振興費					
事業	事務事業名	いみずの魅力発信事業補助金				担当	産業経済部			
						課名	商工企業立地課			
473	予算事業名	(商工業振興費)				電話	5 1 - 6 6 7 5			
基本事項	事業期間	開始年度	平成 19 年度	終了年度		実施方法 (H27)				
	総合計画	施策の大綱	第 3 部	個性に満ちた活気あふれるまち						
		政策(章)	第 1 章	個性を生かしたまちづくり						
		施策(節)	第 1 節	射水ブランドの確立と発信						
	根拠法令等	射水市補助金等交付規則								
事業目的	対象	補助金等交付先	射水商工会議所							
	意図	補助金等交付目的	地区内の観光資源、特に食文化を核にした「新湊の魅力」を県内外に発信し、地域全体の集客力を高め、幅広く地域経済の活性化につなげることを目的とする。							
成果指標	事業目的を達成する指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指標名			
		回	2	2	2	2	食彩しんみなど実施回数			
		人	8,609	7,191	4,424	5,000	利用者数(来店者数)			
事業内容	補助金等受取の活用	新鮮な海の幸や季節に合ったテーマで「食」を核とした新湊の魅力を発信するため、新湊地区の割烹、寿司店などで季節のメニューを特別価格で提供する。利用者には口コミ発信源の効果があり、「新湊の魅力」をより多くの人々に伝え、リピーターを増やすことにより来訪者が増加し、飲食店だけでなく、地域全体の活性化につなげる。 ・年2回の食彩しんみなど実施(11月、2月) ・食彩メニュー提供店(射水市の食材を使用した各参加オリジナルメニュー)								
		活動指標	補助金等交付件数	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指標名	
		件	1	1	1	1	補助金交付件数			
備考	その他説明を要する事項									
事業コスト	項目(単位:千円)		H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	事業コストに関する特記事項			
	直接事業費(補助金等交付額)		1,000	1,000	950	950				
	(当初予算額)		(1,000)	(1,000)	(950)					
	うち臨時職員人件費									
	財源内訳	国・県支出金								
		地方債								
その他										
一般財源		1,000	1,000	950	950					
個別評価	評価項目		説明							
	妥当性(a~c)	a	射水市の新鮮な魚で提供される寿司、料理は、アンケート結果からも満足度が高く、市外及び県外からも多数の来客(全体の70%)がある。同事業は市の魅力の発信に有効であり、地域全体の活性化につながっていることから妥当である。							
	有効性(a~c)	a	年々、利用者が減少している問題点はあるが、観光客が増加している今、リピーターの増加につなげる事が重要であることから、事業に変化を持たせながら継続実施することは、事業目的の達成に有効である。							
	効率性(a~c)	a	現在の実施方法である市内店舗との連携が一番効率的である。また、経費の大半を占める宣伝広告費についても必要な経費であり、事業費は最小限に抑えられている。							
総合評価(1次評価)	評価結果(A~C)	A	現行どおり事業を進めることが適当				評価結果(A~C)			
	今後の方向性	改善内容・現行どおりとする理由等				総合評価(2次評価)	評価委員会のコメント			
	廃止・休止									
	規模縮小									
	統合・連携	地域の活性化に有効であり、本市のPRにも寄与していることから、現行通りとしたい。								
	民間活用	ただし、利用者減少の打開とリピーターの増加のため、お客の飽きがこない変化が必要と考える。								
	負担適正化									
やり方改善										
現行どおり										
拡充										

7 款	商工費	1 項	商工費	2 目	商工業振興費			
事業	事務事業名	いみずの魅力発信事業補助金				担当部	産業経済部	
	473	予算事業名	(商工業振興費)				課名	商工企業立地課
						電話	5 1 - 6 6 7 5	
評価項目	評価の視点	内容 (該当は、非該当は×) 内部管理事務の場合、妥当性の判定は行わない (妥当性を a とする)					判定	
妥当性	実施意義・市民ニーズ	社会経済情勢の変化や当初目的の達成状況、市民ニーズなどを勘案しても、事業の実施意義は低下していない。						
	民間競合	民間と競合していない、あるいは事業の実施により民間事業者を圧迫していない。						
有効性	受益者・費用負担	事業内容 (手段) の受益者は、公益性が認められる場合を除き、一部に偏っていない。また、受益者負担あるいは市の負担は適正であり、公平性・公正性が保たれている。						
	政策体系との整合性	事業の成果 (意図) が、上位施策の目標達成に結びついている (貢献している)。						
	統廃合・連携余地	目的及び対象が類似・重複する事業はなく、他に目的を達成する手段はない、あるいは他に手段があっても、統廃合や連携の余地がない。						
	成果の向上余地	事業内容 (手段) を工夫しても、成果を向上させる余地はない。					×	
効率性	事業継続による影響	事業を継続することで、更なる成果が期待できる。						
	従事人員削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容 (手段) の業務プロセスの最適化等により正規職員の従事人員や業務従事時間を削減する余地はない。						
	直接事業費削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容 (手段) の事務改善や契約方法の変更等により直接事業費を削減する余地はない。						
評価結果	実施主体見直し余地	民間活用・外部委託の拡大や市民協働事業化等による実施主体の見直しについての検討の余地はない。						
	個別評価 (a ~ c)	妥当性	有効性	効率性	総合評価 (A ~ C)	評価結果		
		a 適合	a 適合	a 適合	A	現行どおり事業を進めることが適当		

性質	交付先区分	個人	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備補助		
		団体		政策的補助	格差是正補助	利子補給等		
	補助区分	定額	算定方法	予算の範囲内で交付				
	定率							
	その他							
交付状況	項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	特定財源	項目	
	補助金等交付件数	1 件	1 件	1 件	1 件		なし (市単独補助)	
	補助金等交付額	1,000 千円	1,000 千円	950 千円	950 千円		国補助 (%)	
	うち一般財源	1,000 千円	1,000 千円	950 千円	950 千円		県補助 (%)	
交付団体状況	項目	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	事務局体制	項目	
	交付先歳入決算額	2,394 千円	2,579 千円	2,637 千円			非該当・事務局なし	
	補助金の占める割合	41.8 %	38.8 %	36.0 %			担当課が主体	
	交付先歳出決算額	2,394 千円	2,579 千円	2,637 千円			交付団体が主体	
	次年度繰越額	0 千円	0 千円	0 千円			その他	
						↳ ()		
事業目的	対象	射水商工会議所					法人会員数	参加 2 団体
	意図	地区内の観光資源、特に食文化を核にした「新湊の魅力」を県内外に発信し、地域全体の集客力を高め、幅広く地域経済の活性化につなげることを目的とする。					個人会員数	参加 46 人
事業内容	手段	新鮮な海の幸や季節に合ったテーマで「食」を核とした新湊の魅力を発信するため、新湊地区の割烹、寿司店などで季節のメニューを特別価格で提供する。利用者には口コミ発信源の効果があり、「新湊の魅力」をより多くの人々に伝え、リピーターを増やすことにより来訪者が増加し、飲食店だけでなく、地域全体の活性化につなげる。						
	補助金の受け手	・年 2 回の食彩しんみなと実施 (11月、2月) ・食彩メニュー提供店 (射水市の食材を使用した各参加オリジナルメニュー)						